

絆

きずな

図書館ボランティアだより

第45号 令和4年(2022年)1月1日

発行 阪南市図書館フレンズ広報部会



図書館フレンズ 1月の活動予定

*入会などのお問い合わせは、阪南市立図書館 図書館フレンズ事務局
(072 - 471 - 9000) までご連絡ください。

部 会	活動内容・日時	場所など
配架部会	返却本を本棚にもどす 開館日：午前9時～10時	図書館内
書庫入れ部会	書庫で返却本の整理をする 毎週火曜日：午前10時～12時 毎週金曜日：午前10時～12時	図書館3階
図書整備部会	本の修理など 毎週月・金曜日 午前10時～12時・午後1時～3時	図書館内
館内装飾部会	児童コーナーの飾りを制作し飾りつけ 最終火曜日午前中	図書館内
広報部会	広報「絆(きずな)」の編集・発行 「絆(第46号)」編集会議 1月16日(日)午後2時30分～3時	図書館2階 視聴覚室
生け花緑化 整備部会	館内の生け花や観葉植物の世話 随時	図書館内
ブックスタート 部会	絵本の読み聞かせとパックの配布 1月13日(木)4ヶ月児健康診査時	保健センター
おはなし でてこい	お話・絵本の読み聞かせ・紙芝居など 毎週土曜日午後2時～2時20分	図書館内紙芝居 コーナー
はじまり はじ まり♪紙芝居	紙芝居の上演 1月9日(日) 午後2時～2時20分	図書館内紙芝居 コーナー

*活動日は、新型コロナウイルス感染症の急拡大によって、変更になる場合があります。

カット 河野芳夫

図書館フレンズ紹介

わたしたちの活動

広報部：今日は、お忙しいところ有難うございます。早速ですが、書庫入れ部はどのような活動をされているのですか？

小笹：書庫入れ部は、サラダホール3階にある図書館の書庫内で本の整理をおこなっています。

火曜日と金曜日の午前中に作業しています。毎回、2時間の作業です。

作業の内容は大まかには次の様になります。

まず、最初に返却された本を所定の棚に戻します。

その後、分担して定められた場所に正しい順で本が収まるように点検しながら、背表紙の並びを揃えていきます。(背表紙が凸凹して並んでしまうと、隠れて見えない本ができてしまいます。中には棚の奥に倒れている本もあります。)

基本的には配架の方々がされている活動とあまり変わらないのですが、書庫入れでは『職員さんが利用者から請求された本を見つけやすくすること』を目的にしていると思っています。

広報部：大変な活動ですね。しかも、全くの裏方で、とても地味な活動ですが、この活動を始められた動機や思いなどをお聞かせください。

活動日：毎週火曜日・金曜日
午前10時～12時 図書館3階
連絡先：阪南市立図書館
072 - 471 - 9000



小笹：個人的には軽い気持ちで始めています。図書館を利用する様になったのは最近のことで、雑誌も読めるし、新しい本も適宜、購入されていることに驚きました。

自分なりに図書館を活用するうちに、微力ながら何か役に立つことができると考えていたところ「図書館フレンド」の募集を知り参加することにしました。

広報部：書庫入れの活動をやって良かったと思われたことはどんなことでしょうか？

小笹：良かったと思えることは、参加者同士協力して作業に取り組むこともありますが、ひとりで黙々と取り組んでいることが多いことです。整理をしていると、懐かしい本や、珍しい本に出会えることもあります。(もちろん1階でも同じように出会いはありますが)

ホームページで検索すれば書庫に収められた本を見つけることはできますが、書庫の棚に並んでいる本そのものと直接、ざっと一覧できる状態で出会うことはなかなかできません。

(書庫を一般に公開する日もありますが。註1) 作業中に知らなかったけど心



に引っかかる題名の本を見つけたりもします。特に絵本や児童向け図書では具体的で気になる題名の本を発見することが多いと感じています。

広報部：書庫入れの活動で苦勞すること、また、今後改善すべきことがありますら、お話しください。

小笹：作業上の苦勞は加齢に伴うものが多い気がします。まずは本の重さが案外に重いことです。たくさん本を一気に動かして整理する時もありますので、知らないうちに肩がこわばっている時があります。

次に、背に張られたラベルの数字（請求番号）が次第に見づらくなってしまったこと。基本的に本は請求番号順に棚に並べていきますから。

一方で絵本はタイトルを 50 音で並べます。気づくと 50 音をブツブツ言いながら並べている時があ

ります。

「ヴァ」や「ヴェ」は「バ」や「ベ」と読みかえて、さらに濁点や半濁点は無視して並べます。頭の体操になります。

ジャンルによっては著者名を 50 音で並べます。それほど本を読んできたわけではないので著者名が正しく読めないことがあります。（特に、ヤングアダルト系）

これらは 1 階に置かれた本の並び順と同じだと思います。

同じ請求番号内では書籍の大きさ順で並べたり、特大の本は一番下の棚に別に収めたりと、さまざまに変化します。

これがやりごたえにつながっているとも言えます。

蛇足ですが、最近の書庫で大きな変化を感じるのは電話帳です。全国の電話帳が年々薄くなっています。時代なんでしょう。

広報部：有難うございました。

（敬称略）



書庫入れ部に入って

西山美喜子さんにインタビュー

11月のある日、小笹さんとの対談をお願いしに書庫に行きました。



広報部：あれっ？確か、図書整備部に新しく入ってくれた方でしたね？

西山：はい。書庫入れ部にも入りました。あと、配架部にも入っています。

広報部：そうでしたか。よかったら、書庫入れ部に入った動機をお話いただけますか？

西山：私は、岬町在住ですが、こちらの図書館を広域利用させていただいており、HP上にて、図書館フレンズの存在を知りました。

普段、私達が書庫に入る機会はないので図書整備と同じくらい興味がありました。

先日、一般の方も書庫に入られるイベント（註2）が開

催され、私も活動をしているボランティアの一員として初めて参加させていただきました。

広報部：活動に参加して、どのような感想をおもちですか？

西山：書庫入れは返却本を決められた場所に正しい順に整理して、その後、書庫の本が正しい位置や順に並んでいるか確認する作業をしています。とても静かな作業が続く感じです。

私事ですが、その作業で数字順は得意ですが、児童書などの「あいうえお」順に並んでいるものを確認するのが意外と苦手なことに気付きました。

集中しているつもりですが、難しい本でも読んでいる時のように、なぜか眠気がさしてきます。めげずに何事も楽しんで励みたいと思います。

私事ですが、行政や医療機関、その他たくさんの方々のお世話になりっぱなしの人生なので、その恩返しとして私の出来る範囲でですが、少しでも社会に貢献できれば嬉しく思います。

広報部：ありがとうございました。
(敬称略)

註1，註2

令和3年（2021年）11月23日に開催された『書庫開放デー』のこと。詳しくは、下記の「書庫開放デー」をご覧ください。



書庫開放デー

— 阪南市立図書館の書庫が公開されました —

1年に一度の機会。書庫の本も借りられます。

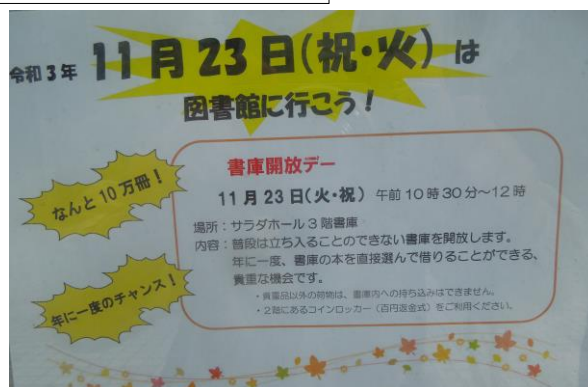


令和3年（2021年）11月23日、阪南市立図書館の『書庫開放デー』が開催されました。

この催しは、毎年11月23日の秋分の日で開催されます。

普段は、図書館の係員しか入ることができない書庫を公開し、多くの市民に図書館に関心を持っていただくことを目的としています。

開会の午前10時30分近くになると、図書館から3階の書庫にエレベ



ーターで向かう家族連れなど多数の参加がありました。
(広報部)

